

第9回外濠市民塾 いま、外濠をどうするのか？ ～ 浚渫からかいぼりへ ～

実施レポート

日時：2018年7月15日(日)
13:30～
場所：DNPプラザ

- 【1】実施概要
- 【2】セミナー
- 【3】ワークショップ
- 【4】アンケート結果
- 【5】所感

実施要項

日時：2018年7月15日（日） 13:30～17:00

場所：DNPプラザ 2階（市谷田町ビル）

プログラム： 開場：13:00 開始：13:30

- 1) セミナー
- 2) ワークショップ
- 3) 交流会（希望者） 17:30～19:00
D N Pプラザ 5階共創ゾーン

主催：外濠市民塾実行委員会

運営協力：法政大学エコ地域デザイン研究センター・江戸東京研究センター／東京理科大学外濠及び神楽坂地域調査研究推進室／日本大学理工学部まちづくり工学科歴史まちづくり研究室／中央大学理工学部都市環境学科河川・水文研究室／大日本印刷株式会社ソーシャルイノベーション研究所／新宿区立四谷図書館

参加状況

セミナー

参加者：56名
（一般参加：13名、学生参加：16名、実行委員・ファシリテータ：27名）

交流会

参加者：32名（内学生18）

スタッフ・協力

外濠市民塾実行委員会

委員長	陣内秀信	（法政大学）
	福井恒明	（法政大学）
	小松妙子	（法政大学）
	高道昌志	（首都大学東京）
	亀田和宏	（D N P）
	廣田幸司	（D N P）
	渡辺安広	（D N P）

協力

法政大学エコ地域デザイン研究センター
法政大学江戸東京研究センター
東京理科大学外濠及び神楽坂地域調査研究推進室
中央大学 理工学部都市環境学科 河川・水文研究室
日本大学 理工学部まちづくり工学科 歴史・まちづくり研究室
大日本印刷株式会社ソーシャルイノベーション研究所
新宿区立四谷図書館

実施要項

13:30～13:40 外濠市民塾趣旨説明 福井恒明（法政大学教授）

13:40～14:10 新見附濠調査報告

- ・ 調査概要 福井恒明（法政大学教授）
- ・ 調査の振り返り 三輪田学園外濠フレンズ

14:10～15:00 井の頭公園かいぼりによる水辺再生活動 片岡友美（認定NPO法人生態工房理事）

今回の外濠市民塾では、井の頭公園で市民参加によって行っている「かいぼり」について学び、私たちは「いま」外濠をどうしたいのか、ともに考えてみました。

セミナーの様子



実施要項

■ 実施内容

これまでの外濠市民塾では「外濠研究」、「外濠の価値の再発見」についての議論を中心として行ってきました。今回のワークショップでは「外濠2020-2036ワークショップ」と題して東京オリンピックが行われる2020年、外濠完成から400年の節目である2036年の未来に向けて「外濠の未来図作成」を行いました。

参加者を8つのグループに分け、各グループに1名のファシリテーターをつけて行いました。各グループに予め時事の変化と毎年の行事の書いてある模造紙を用意し、そこに未来のフェーズごとの実現したい事柄を考え、班ごとにまとめていきます。

最後にグループごとにまとめた結果を全体に発表しました。

春	3月	4月	5月
	・三枝田のくまもつり ・アツツ ・宇治川祭り・トット・フラット		
2018 九段小学校・弘明園市役所工事			
2019 外濠改修工事完了 プランズAST目 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2020 内務省庁舎改修工事 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2021 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2022 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2023 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2024 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2025 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2026 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2027 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2028 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2029 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2030 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2031 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2032 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2033 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2034 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2035 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2036 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			

夏	6月	7月	8月
		・みなと祭り ・東京大都会祭 ・神楽坂祭り	・秋の夕べ ・宇治川祭り
2018 九段小学校・弘明園市役所工事			
2019 外濠改修工事完了 プランズAST目 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2020 内務省庁舎改修工事 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2021 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2022 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2023 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2024 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2025 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2026 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2027 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2028 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2029 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2030 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2031 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2032 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2033 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2034 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2035 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			
2036 弘明園市役所工事 市ヶ谷キャンパス開設 外濠改修工事 内務省庁舎改修工事			

■ プログラム

15:10~16:20	ワークショップ
16:20~16:50	発表
16:50~17:00	まとめ

■ ファシリテーター

松原悠希（東京理科大学）
柳川星（日本大学）
田中咲（法政大学）
久保拓巳（法政大学）
范宇麟（東京理科大学）
新保貴浩（日本大学）
菊原綾乃（日本大学）
堀越義人（法政大学）

ワークショップ・発表の様子



第9回外濠市民塾
いま、外濠をどうするのか?～浚渫からかいほりへ～

[illegible]

日時：2018年7月15日（日）13:30～17:00
場所：DNAプラザ2F

外濠水上調査会(2018年4月14日実施)報告

外派先へ調査会の報告を二稿に学術外派フレンズにしていたがきました。いつもより近くから見ることで外派の自然の豊かさに気づいたことや、もっと簡単に外派に近づければより多くの人に外派の良いところを知ってもらえるだろうといった意見が挙がりました。



外濠2020-2036ワークショップー外濠の未来図作成ー

8つのグループに分かれ、春・夏・秋それぞれの外遊の姿を今後どのようにしていきたいかアイデアセッションをした。現在外遊で行われている遠足などは2019年には終了し、きれいな水にならなくては、きれいな水が流れてはじめては上へ上へ必要です。2036年に近

える江戸川外遊完成400年に備え、また、外遊のより良い姿を実現するために外遊の未来像を描き出そう。これから皆さんとともにつつと具体的に、できることをよりよい外遊の姿を共に実現していきましょう。



井の頭公園かいぼり事業について

片岡友幸氏(認定NPO法人午鶴二房理事)をお招きし、渡瀬とかいばりの違いや午鶴多様性を守るといったかいばりの効果について羽田昭基、渡瀬とかいばりを行った解散を通して、その方法や行政と市民が協力して実をすることの重要性をご講演頂きました。

[illegible]

「外濠2020-2036ワークショップ」

総括



■ 塩見先生（三輪田学園高校教諭）

取り組みを見ていて地域の環境をよくすることでもあるし、歴史や文化についても改めて知るきっかけにもなるし、新たな文化をつくるきっかけにもなります。世代を超えた交流、生徒にとっても刺激になります。

冒頭の発表で「お客さんではなく仲間になりたい」という発言を非常に印象深く受け取っています。

WSの時、回っていたら、どちらにも笑いがあつた、具体的なアイデア、夢について語るときは自然に笑いが出てくるのだと思いました。

各グループの発言「こういう風に考えました、こうしたらいいと思います」がいつのまにか「こうします」に変わっていたところがありました。それがすごく印象に残っています。

なにかまずひとつ具体的に実現できたらいいと思います。

環境について生徒たちには意識を高めていってもらいたいし、こういう場、このような機会を通じて人間性を育む、生徒たちの将来、自信にもつながると思います。

■ 松原悠希（東京理科大学）

宇野教授は常々、外濠周辺の住民の方々であったり、企業の方々であったり、大学の方々が外濠のことを一緒に集まって考えることが非常に大事だと言っています。そういった機会を通して今回のような様々なアイデアが出せるこの場が本当に大切だと、今日改めて実感しました。

今回学生の立場でWSの作成に携わりましたが、出た案を実現に向かわせていくことがこれから大事になっていくと思います。

学生としてもまとめ作業をして実現に向かって取り組んできましたが、皆さんもぜひ今回だけでなくこれからも関わっていただき、一緒にやっていけたらと思います。



■片岡友美様（認定NPO法人生態工房理事）

今日のワークショップで出てきたアイデアを見ると、私も明日からやってみたいと思うことがいくつもありました。とても斬新で楽しいワークショップでした。具体的にぐっと来たものを紹介したいと思います。

キャッチコピーを考えるという視点では「江戸ウイン」。これはたぶん世代を超えて受け入れられるんじゃないかと思います。「外濠充電中」隠してわざわざ見せるというプレゼンの仕方も、憎い感じでキャッチーでした。いい活動はいいことをしているという自己満足だけでなく、社会にもそれを見せていくプロモーションがとても大切です。キャッチーな見せ方を考えるのはとても良いことだと思います。また、生態系や生物多様性に関わっている身として「水辺のススキ」にはかなりぐっと来ました。

一番おもしろかったのは、かいぼりのところで「泥の運動会」「外来種を食べる」。講演の中で泥の布教活動をしたので、泥に親しもうというアイデアを出してくれたことで来た甲斐があったと感じました。運動会は革命的なアイデアなのでぜひ実現したいですね。

江戸の景観を維持するというのは、外濠ならではのだと思います。「石垣作り」については、昔の人が受け継いできた技術を継承していくのは結構難しいことだと思いますが、それが市ヶ谷の周辺で体験できて昔の技術を受け継ぐ拠点になったらいいなと思いました。

最後に、行政は前例のないことを非常に嫌います。今日出たアイデアも全て前例がありません。また、河川・公園緑地・道路など複数の部署に管轄が分かれているので、そのせいで話がストップすることもあります。でもそこを皆さんで突き崩していってくれたらと思います。ぜひ2036年の実現を目指して頑張っていってほしいです。

交流会の様子

今回の交流会はDNPプラザ 5階共創ゾーンで行いました。天候に恵まれテラスから眺める外濠がとてもきれいでした。ワークショップで作成した模造紙を囲んだ外濠トークは大いに賑わいました。また、会運営に参加した法政大学、東京理科大学、中央大学、日本大学の4大学の学生たちも積極的に交流をはかり親睦を深める事ができました。



参加者の声

■参加者から24名のアンケートを回収。回答の集計結果は以下のとおりです。

1、外濠でやってみたいこと、できそうなこと

■特に多かった意見	
かいぼり	4
江戸ウィン	3
プロジェクトマッピング	3
植物を植える	1
江戸の景観復活	1
花火	1
遊歩道	1

2、外濠市民塾について、ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。また、今後実行してほしい企画がありましたら、教えてください。

- 意見
 - ・多様な年代、専門の参加者と議論ができてよかった
 - ・ワークショップが新鮮で楽しかった
 - ・環境について考えるきっかけとなつて良かった
- 提案
 - ・まち歩きを企画してほしい
 - ・取り組みを続けてほしい
 - ・第10回を記念会として今までの提案の中ででたものを実現してほしい
 - ・地域住民に対する発信をもっとしてほしい
 - ・開催頻度を増やしてほしい
 - ・陸域との関連→都心の緑地、水路などとの関連について取り上げてほしい

3、あなたと外濠について教えて下さい（複数回答可）。

近くに住んでいる	2
近くに住んでいたことがある	0
近くに通勤・通学している	11
近くに通勤・通学していたことがある	0
近くで事業を営んでいる	0
飲食・買い物・遊びなどで付近に来ることがある	3
今まであまり関わりがなかった	4
その他	3
・外濠の水質改善の研究を行っている。	
・仕事で付き合いのある企業が外濠にある。	

4、外濠市民塾への参加は何回目ですか。

1回目	13
2回目	3
3回目以上	4

(以下は、設問4で「1回目」の方のみの回答です)

5、外濠市民塾を何でお知りになりましたか（複数回答可）。

Facebook	3
パンフレット	0
案内メール	1
外濠市民塾関係者（実行委員・スタッフ）から	9
知人（関係者以外）から	3
その他	4
・法政大学内の掲示	
・外濠フレンズ	

6、参加を決められた理由を教えてください（複数回答可）。

外濠に関心がある	14
外濠周辺地域に関心がある	10
かいぼりに関心がある	5
外濠浚渫工事に関心がある	2
ワークショップに興味を持った	1
プログラムに興味を持った	2
その他	2
・外濠フレンズ	
・建築学生。外濠の魅力を発信する建築課題に取り組んでいた。	

7、次回以降の外濠市民塾に参加してみたいと思いますか？

ぜひ参加したい	10
予定が合えば参加したい	9
まだ分からない	1
参加しない	0

■かいぼりについて

かいぼりに携わる片岡さんのお話を伺い、外濠の環境改善に楽しく貢献できる地域参加のイメージが湧き、非常に有意義な時間になったと思います。浚渫が行われている外濠でも充分起こりうることだと知ってもらうためにも、私達も外濠市民塾として活動、発信を続けていく必要があると感じました。

また、発信していくばかりではなく自分達自身がかいぼりの場に足を運び実践していくことも重要であると感じました。

■学生主体のWSを通して

今回初めて学生が主体でWSを行いました。今までとは一味違う、四季ごとに未来を考える形式で、より柔軟で楽しいアイデアが多く出されたように思います。外濠完成400年である2036年を目指し、今回のWSの成果を踏まえ、実現に向けた取り組みに移っていきたいと思います。

■外濠を囲むコミュニティの場として

今回神楽坂まつりの日程と被ってしまったことから、地域の方々にご参加頂くことが難しくなっていました。今後また地域の方々と混じえ、より議論、取り組みが活発化するよう、第9回の内容を共有できるといいと思います。

■「お客さん」から「仲間」へ

これまで、三輪田学園の生徒さん達と外濠市民塾の活動を行っていると、どうしても運営スタッフ達は三輪田学園の生徒さんを「お客さん」として接してしまいましたが、今回の活動では生徒のみなさんが「お客さんではなく仲間になりたい」と言っていました。これからの活動ではみんなのことを仲間として接し、より外濠市民塾に参加する人々の繋がりを強めていくことができれば良いと感じました。